

広報

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail: ogata_mura@ogata.or.jp

おおがた



発行 秋田県大潟村役場
南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

夢あふれ かがやく大地 広がる未来

●今月の主な内容

◇ 冬季ふるさと祭り

ホルダーリップ ウェーブ
◇ Polderlip Wave2015&産直まつりinおおがた

◇ 大潟村創立50周年記念 芸文祭

◇ 村民・議員との懇談会

「アロハ」の息吹を届けます♪♪ ～50周年記念 芸文祭～

2月21日(土)、22日(日)、ホテルサンルーラル大潟において、大潟村創立50周年記念の第36回芸文祭が開催されました。

フラダンスを披露した2団体は、明るい笑顔と踊りで、会場を華やかに彩りました。
(詳細：P12～13)

大潟村公式ブログ

「おおがた散歩」公開中!

<http://www.ogata.or.jp/blog/>

公式ホームページトップのバナーからもアクセスできます。



No. **516**

平成27年
3月号

第36回冬季ふるさと祭りが行われました



二人乗りだからスピード満点!



宝探しでは、我先にと猛ダッシュ!



楽し〜い! ぜんぜん怖くないよ♪

2月1日(日)、多目的運動広場において、第36回冬季ふるさと祭りが開催されました(主催:大瀨村、大瀨村教育委員会)。

前日まで雪が消えていた芝生も、夜半に降った雪にうっすら覆われ、冬のイベントらしい装いとなりました。

開会直後、龍勢会が寒さを吹き飛ばすような太鼓演奏を披露すると、来場者はそり滑りや歩くスキー、宝さがし、凧揚げなど様々なアトラクションを楽しみました。

恒例の馬そりは積雪が少なかったため中止とな

りましたが、その分2頭のポニーがフル回転で子供たちを背中に乗せていました。

本部のテントでは豚汁やつきたての餅が振る舞われ、来場者は体の芯から温まっているようでした。

祭り終盤、大人対子供の綱引き対決では、大人チームが上手に見せ場を作った後に子供チームが見事勝利。会場は笑顔に包まれました。

中学生や各種団体のボランティアの協力を得ながら開催された祭りは、村内外から約600人が来場し、冬を楽しみました。



温かい豚汁をどうぞ♪



凧揚げするにはいい風です



力を合わせて、大人チームに勝利!



ちゃんと上手につけました♪

ポルダーリップ ウェーブ

Polderlip Wave 2015 大潟村チューリップ作品展 & 産直まつり in おおがた チューリップ即売会



人気投票、どの品種に投票しようかな?



大盛況!

チューリップのミニコメント、きれいだね

2月13日(金)～15日(日)、千拓博物館においてPolderlip Wave 2015 大潟村チューリップ作品展が開催されました(主催:大潟村フラワーグローイングセクション、共催:大潟村教育委員会)。

会場には、大潟村フラワーグローイングセクションの4農家が丹精込めて育てた56品種・約3,000本のチューリップが色鮮やかに咲き誇り、期間中2,100人以上の来館者を楽しませていました。

また、チューリップを使った生け花や押し花ア

ートの体験コーナーもあり、家族連れなどで楽しそうに取り組んでいました。

また14日(土)・15日(日)には、隣接する産直センター潟の店において、産直まつり in おおがた チューリップ即売会も同時開催されました(主催:産直まつり in おおがた実行委員会、共催:大潟村 他)。

産直センターは現在店舗改装中のため仮店舗での営業となりましたが、チューリップや野菜を買い求めて多くの来店者で連日賑わいました。



押し花・生け花の体験コーナー。子供たちは真剣そのもの



産直センターは店舗改装中のため仮店舗。それでも花や野菜を買い求めてたくさんのお客さん



押し花・生け花の体験コーナー。子供たちは真剣そのもの



潟工房のだまご鍋も大人気♪



どのお花を買ってもらおうかな?

安全安心まちづくり村民集会在開催されました

1月27日（火）、ふれあい健康館において、平成26年度大湊村安全安心まちづくり村民集会在開催され、約50名が参加しました。

村民集会是、村民の方々が安全で安心な暮らしを送ることが出来るよう、大湊村安全安心ネットワーク委員会、自治会長連絡協議会、PTA連絡協議会の主催により、毎年この時期に開催しているもの。

恒例となった小学生による作文朗読では、6年生の小林大翼さん（東3-3）が『大湊村は安全な村』と題して、「誰に対しても元気にあいさつをすることで、より安全な村にしていきたい」と発表しました。



堂々と発表する小林大翼さん

中学2年生の佐藤翔音さん（東3-3）と大澤陽平さん（北1-2）は、消防署での職業体験を通じて感じたことを、スライドショーを使って発表しました。

五城目警察署による交通安全・防犯講話では、寸劇により、ユーモアたっぷりに「振り込め詐欺」や「危険横断」への注意喚起をしていました。



スライド操作と発表が連携。佐藤翔音さん（左）と大澤陽平さん

毎回、趣向を凝らしたアトラクションが用意される村民集会。今回は、男鹿市でこおひい工房珈音を経営されている佐藤毅さんによるコントバス演奏が披露され、重低音でゆったりと奏でられる「ふるさと」や「アメイジンググレイス」に来場者は聴き入っていました。

集会的終わりに、自治会長連絡協議会の尾倉英行会長の音頭により集会宣言がなされ、「自分たちの村は自分たちで守る」という意識を会場全体で共有しました。



本物のお巡りさんのコミカルな演技で会場には笑顔

村民・議員との懇談会在開催されました

2月6日（金）に公民館2階大集会室において、約30名の村民に参加いただき「村民・議員との懇談会」が開催されました（主催：大湊村議会）。3時間を超えて活発な意見交換が行われた有意義なものとなり、参加者も昨年より増えて約1/3が若い世代となり、幅広い世代の声を聞くことができました。この懇談会は、平成20年度から「開かれた議会」を目ざして開催されており、今回で7回目となります。



阿部議長により議会活動や村政課題の報告が行われた後、川淵副議長の進行のもと、フリートークの形式で意見交換が行われました。

村民からは、みゆき橋付近の道路の改善やひだまり苑と診療所を含めた地域医療、堤防と管理通路の適正管理、農業経営、村民センターの葬祭環

境整備及び太陽光発電事業などの現在の状況などに関する質問や提言のほか、入植者の知恵や経験を受け継ぎ、村づくりに活かせないかといった意見もありました。

全議員は、村民の皆様からいただいた貴重なご意見等を真摯に傾聴し、ご質問には誠意をもって回答するとともに、時には私見も交えて対処姿勢を明確にしておりました。



真剣な中にも、



時折和やかな雰囲気

元気なふるさと秋田づくり地域活動表彰 「大潟の自然を愛する会」「大潟村案内ボランティアの会」が表彰されました

1月29日（木）、秋田県議会棟において「元気なふるさと秋田づくり地域活動表彰」の表彰式がとりおこなわれ、大潟村から、「大潟の自然を愛する会」と「大潟村案内ボランティアの会」の2団体が、秋田地域振興局から表彰されました。

「大潟の自然を愛する会」は平成12年発足、会員40名。環境保全のための多様な活動を通して、地域の良さと環境保護の必要性を幅広い世代に伝えていることが評価されました。会長の堤朗さん（東2-4、写真左から3番目）は、「次世代の子供たちが自然に興味を持ってくれるよう、地道に活動を続けたい」と意欲を語りました。

「大潟村案内ボランティアの会」は平成14年発足、会員30名。村の歴史を積極的に村内外に紹介することで、地域の活性化と地域文化の伝承が図られていることが評価されました。会長の高橋武松さん（東2-6、写真右端）は、「干拓博物館を村

の玄関として、これからも心を込めて案内したい。また、村の若い人にこそ、大潟村の歴史を知ってもらいたい」と入植者世代としての熱い思いを語りました。

両団体におかれましては、今後も取り組みを継続していただき、地域のためにご活躍されることを期待いたします。



秋田県議会棟での表彰式にて

国際ふるさと料理交流会が開催されました

1月31日（土）、大潟村国際交流協会の主催による「国際ふるさと料理交流会」が、村民センターで開催されました。村民だけでなく周辺の市町村や、遠くは秋田市や由利本荘市からの参加者もいて、90人近くの人が集まってにぎわいました。



みんなで協力して調理しました

この交流会は、地域に住む海外出身の方々にお国自慢の料理を作ってもらうものです。参加者は色々な国の食文化に触れることができ、お互いの親睦を深めることができました。できあがった料理のふるさとは、韓国、中国、アメリカ、オーストラリア、ブラジル、日本などで、色とりどりの料理を囲んで大いに盛り上がりました。



自分の国の料理への反応にみんなドキドキ



八郎潟町大道演芸倶楽部も会場を盛り上げてくれました

村の先生ありがとう集会が行われました

2月10日（火）、小学校において、村の先生ありがとう集会が開催されました。

この集会は、授業等でお世話になった村民の方々に、児童から感謝の気持ちをお伝えする会です。太鼓、将棋、俳句・川柳、茶道、お琴、組紐、スポーツ、探検、菜の花クラブ、米作り体験、炭焼き体験、ビニールハウス見学、村探検、柿もぎ、図書ボランティアの方々など、たくさんの「村の先生」が招かれました。



一年間の感謝を込めて、がっちり握手

当日は30名の村の先生が出席し、児童らの合唱に聴き入ったり、児童と一緒に一年間の活動をスライドで振り返ったりしました。

集会の最後には、それぞれの村の先生に児童から感謝状が手渡されました。また、組紐クラブの先生である北村シゲさんからは「私たちも教えることの喜びを感じています。たくましく豊かに育ててください」と、村の先生を代表してお礼の言葉がありました。



小さな手で組まれたアーチを嬉しそうにくぐる村の先生たち

大瀧書道塾の書道展が開催されました

2月5日（木）～8日（日）の4日間、干拓博物館において、大瀧書道塾の書道展が開催されました。

会場には、同塾の生徒による書き初め作品と日頃の競書作品、約50点が展示され、期間中約230人の来場者が訪れました。



来場者は、作品の力強さや温もりに触れていました

チャレンジマインド海外研修報告会が開催されました

2月25日（水）役場において、今年度で4回目となるチャレンジマインド海外研修事業（主催：大瀧村）の報告会が開催され、村民、村議会議員や、役場職員など約40名が出席の中、研修に参加した中島圭裕さん（北2-4）、今野芳昭さん（西2-3）、後藤克司さん（役場職員）の3名が研修報告を行いました。

研修事業は、農業研修等を通じて得たことを村での農業活動に活かすとともに、異文化交流を通じて国際的視野を持つ人材の育成と、国際交流の推進を目的として、平成23年度から実施しているものです。

来月号から研修に参加した方からの報告を掲載いたします。



研修の思い出を語る中島さん

第28回 男鹿市瀧上市南秋田郡中学校学年別卓球大会結果

【開催日】 1月25日（日）

【会場】 村民体育館

【参加人数】 84名

【主催】 大瀧村教育委員会

【主管】 大瀧村卓球協会

【参加中学校】 男鹿南・男鹿北・男鹿東・瀧西・天王・羽城・五城目第一・八郎瀧・井川・大瀧

◎ 2年男子

優勝：加藤壱成（五城目一中）

◎ 2年女子

優勝：舘岡由奈（大瀧中）

準優勝：渡辺梨花（大瀧中）

3位：菅沼 凜（大瀧中）

◎ 1年男子

優勝：萩原颯大（男鹿南中）

◎ 1年女子

優勝：中山七葉（井川中）

村民ボーリング大会結果

- 【開催日】 1月26日（月）
 【会場】 ラウンドワン秋田
 【主催】 大潟村体育協会
 【主管】 大潟ボウラズクラブ 【参加人数】 9名
- ◎6ゲーム、年齢性別ハンデ戦
 優勝：見上憲子 1,246点
 2位：小松登紀緒 1,137点
 3位：青柳佑宜 1,115点
 4位：北村雅幸 1,034点
 5位：菅原義彦 1,030点
 - ◎ハイゲーム賞：見上憲子 229点
 - ◎ハイシリーズ賞：見上憲子 636点

秋田県マスタース水泳 交流記録会

- 【開催日】 2月8日（日）
 【会場】 遊泳館（由利本荘市）
 ◎男子25m 自由形 80歳以上の部
 佐藤弘 20秒33（大会新記録）

第37回村民スキー・ スノーボード大会結果

- 【開催日】 2月11日（水）
 【会場】 太平山スキー場オーパス
 【主催】 大潟村体育協会
 【主管】 大潟スキークラブ 【参加人数】 81名
- ◎スキー大会（1位のみ紹介）
 小学一年以下男子の部：白戸悠禾
 " 女子の部：清塚梨花
 二年生男子の部：竹本亮士
 " 女子の部：鎌田理沙
 三年生男子の部：松本大翼
 " 女子の部：荒谷結那
 四年生男子の部：佐々木悠大
 五年生男子の部：菅沼嶺
 " 女子の部：鎌田理子
 六年生男子の部：佐藤一平
 中学生男子の部：高橋慧丞
 " 女子の部：佐藤香絵
 39歳以下男子の部：岩井悠宇
 49歳以下女子の部：清塚砂恵子
 40～59歳男子の部：荒谷 光
 50歳以上女子の部：龍田芳子
 60歳以上男子の部：藤田 勉
 70歳以上男子の部：岸本茂義
 80歳以上男子の部：佐藤 弘
 - ◎スノーボード大会
 小学生低学年男子の部：吉原玖一
 小学生高学年男子の部：菅野琉偉
 " 女子の部：高木 杏
 一般男子の部：高階聖人
 " 女子の部：吉原久美子

第7回大潟錬成剣道大会結果

- 【開催日】 2月11日（水）
 【会場】 村民体育館
 【主催】 大潟村教育委員会
 【主管】 大潟村剣友会
- ◎男子（12チーム）
 優勝：八郎潟中学校
 準優勝：秋田北中学校
 3位：大潟・五城目・羽城中学校（合同）
 3位：湯沢北中学校
 - ◎女子（12チーム参加）
 優勝：羽城中学校
 準優勝：男鹿・天王中学校（合同）
 3位：湯沢北中学校
 3位：合川中学校

村民バドミントン大会結果

- 【開催日】 2月14日（土）
 【会場】 村民体育館
 【主催】 大潟村体育協会
 【主管】 大潟村バドミントン同好会
 【参加人数】 65名
- ◎中学生の部
 優勝：大澤陽平・下間颯太
 準優勝：池田侑生・佐藤翔音
 第3位：安東謙真・角田司
 - ◎一般1部
 優勝：工藤秋幸・樋熊学
 準優勝：山田堅登・鈴木凌太
 第3位：庄司倅介・藤枝拓身
 - ◎一般2部
 優勝：佐藤美和子・野水登紀
 準優勝：木津谷智恵子・内田豊子
 第3位：板垣和美・村田愛実

村民ソフトテニス大会結果

- 【開催日】 2月20日（金）
 【会場】 村民体育館
 【主催】 大潟村体育協会
 【主管】 大潟ソフトテニスクラブ
 【参加人数】 19名
- ◎男子ダブルス
 優勝：袴田文雄・伊藤弘子
 準優勝：菅原孝悦・石川滋子
 第3位：菅沼清四郎・内田一
 - ◎女子ダブルス
 優勝：尾倉鈴子・松橋良子
 準優勝：佐藤ひとみ・田中淑弘
 第3位：鎌田成子・浮田英太郎

大潟村が創立50周年を迎えた平成26年度。シリーズ「大潟村創立50周年を迎え」として、4月号からこれまで村の各機関の代表者及び代表経験者から寄稿をいただいて参りました。

シリーズ最終回となる今回は、大潟村議会議長（第12代、8人目）の阿部文夫様と、高橋浩人大潟村長（第10～11代、4人目）からいただいた寄稿を掲載いたします。

大潟村の未来にむかって

大潟村議会議長 阿部 文夫



昭和32年に始まった世紀の大事業である八郎潟干拓事業7年後、昭和39年10月「大規模な公有水面埋立てに伴う村の設置に係わる地方自治法等の特例法」によって14名と云う少ない人数で、大潟村が誕生してから50年の歳月が流れました。村誕生から12年経った昭和51年9月に議会が設置され、当時の人口は3,359名で現在と同程度でありました。議員定数は16名に決まり、設置選挙の有権者数は1,918名で投票率は97.18%となり、当選者の平均年齢は42歳と云う若さでした（ちなみに、平成24年9月現在で56歳です）。

設置選挙から現在まで11回の選挙が行われ、歴代議員数は60名になります。その間、2回の定数削減が行われました。平成8年から平成16年まで14名、平成16年から現在まで12名と、日本全体の行政改革や村の財政、村民の声などを反映させてのことです。

議会は今、年4回の定例会の他、臨時会、月1回以上の全員協議会、任期1回の研修、県町村議会議長会主催の研修、南秋田郡町村議会議長連絡協議会主催の研修等を行っていますが、他に村の監査委員と農業委員を各1名、男鹿地区消防一部事務組合議会と八郎湖周辺清掃事務組合議会に各2名を選出して、委員又は議員として運営に当たっています。また、各種団体との懇談会、村民との懇談会等を開催し、開かれた議会に向けて、議会活動・議会運営及び村政課題等について報告し、村民の皆さんからは意見や提言を頂いております。

昭和60年からは議会と住民との「かけはし」の役割を託したいと議会だよりが創刊されました。議会広報編集委員は5名で編成され、現在118号まで発刊されています。

平成13年から平成17年まで3回、将来の村を担う子どもたちの豊かな識見の涵養に資することを目的に「子ども議会」が開催されました。また、平成19年1月には女性の声を村政に反映させる

と同時に、社会参加の意識を高めようと模擬議会「女性議会」が開催されました。これからも機会をみて開催したいと考えております。

平成10年からは音声だけのライブ中継を始め、平成21年からは映像を加え、平成24年からは過去の本会議映像がビデオオンデマンド方式で配信される他、すべての議事録（本会議、委員会、全員協議会）を順次、公民館と温泉に設置して公開しています。

日本社会は今、とりわけ農業情勢は大転換の時期を迎えています。米価の下落、生産調整廃止、TPP問題等非常に厳しい時代に入ってきており、村民自らも新たな気持ちで、未来を切り開いていかなければなりません。防災計画・土地改良施設の老朽化・少子高齢化・福祉問題・再生エネルギー・水質改善等、創立50周年を迎え、これまでを振り返り、これからの社会の変化に対応し、明るい未来に向かって、考える良い機会ではないかと思えます。

地方分権が進む中、また、「地方創生」が話題になっている中、大潟村を取り巻く環境は大きく変わろうとしております。「自立」の道を選択した大潟村は、今後一層の創意と工夫が問われており、周辺自治体や住民との協調を図りながら広域連携についても積極的に進めていかなければならないと思えます。

大潟村誕生から50年の間に、培われてきた開拓者精神や知識、経験などを、次世代に引き継ぎ、村民一人一人が英知を結集し、大潟村の輝く未来のために、住民の参画と協働の村づくりを進めていく必要があります。議会も村当局と一丸となって鋭意努力して参ります。

50周年を経て新たな村づくりへ

昨年は、大潟村創立50周年記念式典はじめ各記念事業も盛会に開催できましたことに深く感謝申し上げます。

一連の事業を通じて、私が強く感じたことは、大潟村に全国から入植した入植者とパートナーの熱き想いと高い志であります。営農はもちろん村づくり、コミュニティづくりにおいても素晴らしい功績を残し、現在に繋がっています。

〈自治会は自治の原点〉

第一次入植者は訓練所で、訓練生であると同時に新生大潟村民たる意の下に寮生活はもちろん、理想郷の建設と営農上の諸問題に積極的に取り組み、自主的活動を通じて新しい社会に生きて行くにふさわしい人格を磨こうと、旺盛な意欲と情熱を持って自治会を結成しようとしました。

しかし、訓練所の事情から当初の狙いの運営はできませんでした。そうしたなか、「自らの力で新しいものを作り出してゆこうとする自覚の上に着々と協調和親の実を上げつつあることは喜ばしい。」と評価され、コミュニティづくりは着実に進展しました。

当時、村は自治権を持っておらず、議会も無いなか住民の様々な課題に対応する組織が求められていました。

そうしたなか、昭和42年11月、第一次入植者が訓練を終えた一ヶ月後、自主・自立・創造のいわゆる“パイオニア”たる自覚の上に団結し、諸般の問題に対し積極的に活動を展開しようと「大潟村新村建設協議会」を立ち上げました。

事業として、営農では、格納庫の用地と規模拡大、減反政策への対応、追加配分。生活では、住宅地の拡大、浄化槽・街灯管理、児童館建設（託児）。その他として、空港反対運動、機関誌「大地」、コミュニティアルバム刊行を行ってきました。そして、昭和51年の議会設置選挙まで大きな役割を果たし、解散しました。

一方、各住区にある自治会は、全国からの入植で集まった大潟村では、地縁、血縁がなく、出身地もちがひ、文化、風土、価値観も多様であり、自治会は入植年次ごとの住区に自然発生的にはじまりました。

昭和42年、当初は住区会と呼ぶ住区もあり、第一次入植者の住区ごとに発足し、「住区の発展

大潟村長 高橋 浩人



と融和・親睦を図る」ことを目的としていました。

その後、昭和43年9月、第一回村民運動会を開催し赤組が優勝しています。

昭和45年以降は、スポーツ大会はじめ各種イベントを頻繁に開催し、村民の親睦を深めました。

昭和53年、自治会長の行政協力委員会から「自治会長連絡協議会」を、村民の意志を結集し、村民生活の健全な発展を期し、住民と行政の橋渡し役として機能するために設立しました。現在は、21の自治会が活動しています。

〈コミュニティづくりは村づくりの根幹〉

大潟村では、営農においては訓練や指導がありましたが、自治会をはじめとするコミュニティづくりにおいては、そうしたことは一切無く、すべて手探りで白紙に描いてきた50年の軌跡と言えます。

世代交代が進むなか、新たなコミュニティづくりについて考える時期にきています。コミュニティは村づくりの根幹であり、大潟村では村民が自ら主体的に取り組んできた歴史があります。

いろいろな場面で、消防団はじめボランティア団体等への若者の参加が少ないことが危惧されるとの話を伺います。

時代の要請に求められるコミュニティの役割（防災や高齢化など）を含め、これからの村民生活に必要なことは、高い理想を掲げ、自ら行動し、創造し、描いていくことだと思います。

全国からの入植で始まった大潟村では、多様な価値観とそれを受け入れた柔軟性が、今日までの村発展の原動力になっていると思います。今後も、そうしたことを大切にしながらも、共通の価値観や共通の目標である「多様性のなかの統一」が必要な時期にきていていると思います。

農政の大転換における米価の大幅な下落、少子高齢化など様々な課題を克服しながら、今後の村づくりを進めなくてはなりません。

そのためにも、世代や男女、出身別の多様な価値観を大切にしながらも、共通した村づくりの目標が必要です。今後は「大潟村未来宣言」の具現化を目標に、村民の皆様と共に新たな村づくりを進めて参りたいと存じます。

空撮の世界の革命

創立50周年記念事業の一つとして「大潟村の自然と生きものたち」DVD制作に関わりを持つことができました。得意分野の空中からの写真と映像を多く取り入れて編集にあたりました。約1年半にわたる撮影は順調に進み、たくさんの写真と映像を取得しましたが、いざ編集作業段階入って思わぬ苦勞をすることになりました。紹介したい写真や映像があまりにも膨大で予定したメディアに収まりきらず、また、どれを選択すべきか大いに迷うことになってしまいました。あらためて大潟村の自然の豊かさと広さを思い知らされることとなりました。紹介できなかつた村の写真や映像をインターネットで公開する準備をするとともに、これからも空撮で村の歩みを記録していこうと思います。

長い間、飛行機の操縦をしながらカメラを持って、おそらく10万枚を超える写真を撮ってきました。より低高度で鳥の目線での動画を求められて、モーターパラグライダーとビデオカメラでテレビ番組の制作協力をするようになりました。そして昨年あたりからはドローンと呼ばれる無人空撮ロボットでの滑らかで高品質な撮影が実施され、テ



飛行家 小野寺久憲

レビ番組やCM映像に採用されるようになってきました。私も飛行機の操縦桿をラジコン送信機に持ち替えて、ドローンから伝送されるカメラが捉えた映像をモニターで見ながら撮影する、そんな姿に変わってきました。

そんな中で、今年の1月22日に、政府は新成長戦略の柱の一つとして次世代ロボットの普及支援に力を注ぐと発表しました。その中には、ドローン（マルチコプターなど）に搭載したカメラ映像の活用や農業分野での利用を促進し、民間活力を支援するとあります。

このニュースになにやら血の騒ぎを覚えます。この広い大潟村に飛行場を作る夢を持って入村して20年、その夢が農業とドローン・マルチコプターの活用という形に変わって実を結びそうな気配を感じています。

ドローンやラジコンに興味を持つ村内の方々と研究会を立ち上げ、この政府方針に沿った農業とドローンの強力な情報発信地になればいいなと思いをめぐらせています。



大型マルチコプター

2月20日、大型マルチコプターで撮影「もうすぐ春」

大潟村健康づくり推進委員会から

女性の健康週間



3月1日から8日は「女性の健康週間」ということで、女性特有のがんについて知りましょう。

乳がん

乳がんとは、乳房の乳腺組織にできるがんをいいます。日本人女性がかかるがんのなかで最も多いものが乳がんです。

乳がんは20歳代から徐々に増え始め、40歳代後半から50歳代にピークを迎えますが、30歳代に急激に増加するのが特徴です。

乳がんの自覚症状としては、がんが5mm～1cmくらいの大きさになると、しこりとして触れることがあります。しこり以外の症状としては、乳頭からの異常分泌、乳頭や乳輪のただれなどがあります。

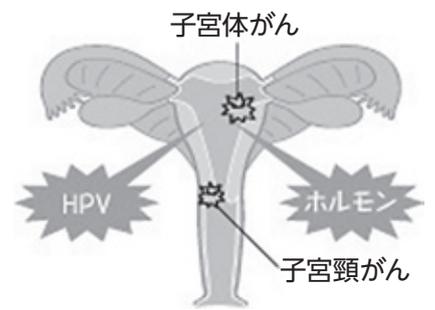


子宮がん

子宮がんには、子宮の奥である子宮体部にできる「子宮体がん」と、子宮の入り口である頸部にできる「子宮頸がん」があります。

子宮体がんは40歳代以降、閉経前後に多く見られますが、最近は30歳代での発症も増えていて、出産経験がないことや閉経年齢が遅いことなどが影響していると考えられています。一方、子宮頸がんは、20～30歳代に急増しています。

子宮体がんも子宮頸がんも、初期にはほとんど自覚症状がありません。進行してくると不正出血やおりものの異常、下腹部痛などがみられるようになります。



女性のがんの危険因子のなかには、女性ホルモンの影響など避けようのないものもありますが、生活習慣に潜む危険因子は生活習慣の改善で減らすことができます。

<生活習慣改善のポイント>

- 喫煙者は禁煙をする
- 動物性脂肪を控え、青魚などの魚を積極的にとる
- 野菜・果物を積極的にとる
- 飲酒は適量を守る
- 適度な運動を習慣にする

乳がんや子宮がんは、自覚症状がないことが多いので、**早期発見・早期治療**が重要です！
定期的ながん検診を受けましょう。

乳がん、子宮頸がんのがん検診無料クーポン券をお持ちの方は、是非この機会に検診をお受け下さい。医療機関で受けることができます。
※平成26年度のクーポン利用期間は平成27年3月31日までです。



大瀧村創立50周年記念 第36回



人形劇同好会「八郎」による「八郎太郎ものがたり」。
所々コミカルな演技をはさみ、会場に笑いがこぼれていました



小学5年生による手古舞。
笠や手ぬぐいを使ってしなやかに躍っていました



大正琴：琴修会サンフラワー



詩吟：大瀧吟詠会

2月21日（土）・22日（日）、ホテルサンルーラル大瀧において、大瀧村創立50周年記念事業の最後を飾る、第36回 芸文祭が開催されました（主催：大瀧村芸術文化協会、共催：大瀧村教育委員会）。

展示の部では、写真・絵画・書道・俳句・川柳など、18団体から300点以上の作品が出展。小学生が作った組み紐作品や俳句・川柳、中学生の短歌・川柳・俳句などの作品も並び、盛りだくさんの内容で来場者の目を楽しませていました。

22日（日）の舞台発表は、午前中に村創立50周年を記念したプログラムが行われました。

最初の演目は、人形劇同好会による「八郎太郎ものがたり」。鹿角の里に住んでいた若者・八郎太郎が龍となり、八郎瀧の守り神となるまでの物語を、演劇を交えた人形劇で臨場感たっぷりに表現していました。

小学5年生の手古舞では、大瀧神社例大祭でも披露したドンパン節とおぼこ甚句を華麗に踊っていました。

中学2年生の百姓踊りは、修学旅行の際に秋田県の東京アンテナショップ前で踊るなどして経験を積んだ成果を発揮し、堂々とした踊りと演奏を披露。たくさ



合唱：ヨールかざはな



フラダンス：ハハルレア



文化箏：花かげ会



合唱：大瀧村男声コーラス

芸文祭

大湊村創立50周年記念
第36回 芸文祭



中学2年生による百姓踊り。
最後に会場を巻き込んで、「大湊村50周年バンザイ!!!」



大正琴:花かげ会



フラダンス:フラサークル プアレア

んの観衆の前でおどけて見せるなど余裕もあり、指導者も「やる度に上手くなる」と感心していました。

午後からの舞台発表では、大正琴・詩吟・合唱・文化箏・フラダンス・箏曲・舞踊・三味線・器楽・朗読劇・和太鼓などが披露されました。村50周年に着眼した発表も多数見受けられ、男声コーラスの発表では、大内治子さん(東3-4)作曲・海山徳宏さん(東3-4)作詞の大湊村創立50周年記念の歌「時を重ねて」を合唱し、会場は大きな喝采に包まれました。



三味線:三味線愛好会

公式ブログ『おおがた散歩』もご覧下さい(^o^)/♪

芸文祭の様子が、大湊村公式ブログ『おおがた散歩』で見られます♪

また、芸文祭に向けて練習に励む皆さんの姿、たくさん突撃取材させていただきました。その時の様子も載っていますので、ぜひご覧ください！

インターネットで「おおがた散歩」と検索すると見られます♪

大湊村公式ブログ『おおがた散歩』

URL: <http://www.ogata.or.jp/blog/>



器楽:ウキヤガラボーイズ



箏曲:箏曲正絃社



朗読劇:演劇を楽しむ会



舞踊:湖踊会



和太鼓:八郎太鼓 龍勢会

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

多 世代同居住宅増改築支援補助金の対象が広がりました

多世代同居を目的として既存の住宅を増改築等した方に、その費用の一部を助成していますが、新しい多世代同居スタイルのニーズに合わせ、次の場合、平成26年4月以降の工事完了分まで遡って対象とすることとしました。

これまで対象となっていたケース	今後新たに対象となるケース
<p>〈世帯の人数が増えるケース〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚に伴う増改築 ・別居していたがリフォームして同居する <p>〈既に多世代同居していて世帯の人数はかわらないケース〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きくなった子どものため勉強部屋をつくる ・両親のために日当たりのよい部屋を増築する、等 	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ住所の敷地内に、多世代同居を目的として別棟を新築する。（キッチン・風呂・トイレは母屋を使うケースを含む。ただし、生活の基本は新築する別棟にあること。） <p>※世帯の人数が変わらない場合は、水回りの工事はこれまで通り対象外とする。</p>

対象者となる方のその他の条件、交付額、交付対象経費、申込み方法に変更はありません。詳しくは総務企画課までお問い合わせください。

【問合せ】 総務企画課 ☎ 45-2111

選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会 ☎ 45-2111

20歳を前に村を離れた方が戻ってきた場合はご連絡をお願いします

20歳になると選挙権を有しますが、実際に投票するためには、選挙管理委員会が管理する「永久選挙人名簿」に登録される必要があります。20歳前に村を離れ、20歳を過ぎて村に戻ってきた場合は、選挙管理委員会へご連絡ください。確認後、3か月経過した時点で村の永久選挙人名簿に登載されます。

【問合せ】 選挙管理委員会 ☎ 45-2111

住民票が村にあっても実際に居住されていない方の選挙権について

公職選挙法における「住所」とは、生活の本拠を指すものです。このことから、住民票が村にあっても実際に居住されていない方については、村における選挙権が与えられません。

速やかに実際の居住地へ住民票を異動くださるようお願いいたします。

【問合せ】 選挙管理委員会 ☎ 45-2111

議会事務局からのお知らせ

議会事務局 ☎ 45-2587

村 議会3月定例会の日程 (予定)

平成27年第1回（3月）定例会が3月10日（火）に招集される見込みです。委員会審査が例年どおりに進みますと18日（水）が最終日となる予定です。まだまだ寒さが厳しい時期ではありますが、皆様の傍聴をお待ちしております。

【会期】 3月10日（火）～

【日程】

10日～11日：本会議

（村政報告・一般質問・総括質疑）

11日～：各常任委員会審査・予算特別委員会審査

最終日（18日）：本会議（各委員長報告・提出議案の採決）

【備考】 日程は3月2日現在の予定です。日程については、審査状況等により変更される場合がありますので、お手数ですが、電話でお問い合わせいただくか、議会のホームページでご確認いただきますようお願いいたします。

【問合せ】 議会事務局 ☎ 45-2587

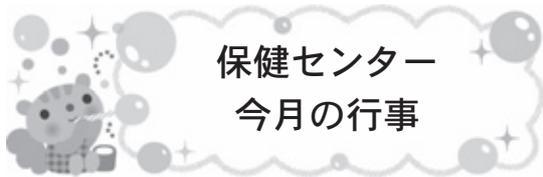
総務企画課 ☎ 45-2111

ホームページアドレス

<http://www.ogata.or.jp/gikai/>

住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎ 45-2613



保健センター
今月の行事

◎乳児健診

【日時】 3月12日（木） 13:00～
 【場所】 保健センター
 【対象】 4ヶ月（H26.10.13～11.12生）
 7ヶ月（H26.7.13～8.12生）
 10ヶ月（H26.4.13～5.12生）
 13ヶ月児（H26.2月生） の乳児

◎乳児相談

【日時】 3月5日（木） 10:00～
 【場所】 保健センター
 【対象】 H26.11.16～H27.1.5生の乳児

◎保健センター開放日「渦っ子広場」

【日時】 3月19日（木） 10:00～11:30
 【会場】 保健センター
 【内容】 ベビーマッサージ

◎福田先生の健康相談

いろいろな疾病の相談に応じます。お気軽にお越しください。

【日時】 3月12日（木）・26日（木）14:00～15:00
 【会場・申込】 保健センター ☎ 45-2613

◎健康相談

3月18日（水） 9:50～ ふれあい健康館
 3月25日（水） 9:30～11:00 保健センター
 4月1日（水） 9:50～ ふれあい健康館
 4月1日（水） 13:00～ 保健センター
 （栄養相談可）

※このほか、保健センター来所者の相談も随時受け付けています。

◎専門医による「心の健康相談日」

3月10日（火）、24日（火） 13:30～15:00

会場：秋田地域振興局福祉環境部

3月17日（火） 13:30～15:00

会場：男鹿市保健福祉センター

【申込・問合せ】 秋田地域振興局福祉環境部
 児童障害者班 ☎ 018-855-5171

【申込・問合せ】 保健センター ☎ 45-2613

予 接種を受け忘れてはいませんか？まだ接種していない方は早めに受けましょう。

《水痘予防接種》

平成26年10月から水痘の予防接種が定期接種となりました。

平成26年度に限り、生後36月に至った日の翌日から生後60月に至るまでの間にある方（3歳の誕生日当日から5歳の誕生日の前日までの方）も対象となります。

まだ接種が済んでいない方は、3月31日までに接種して下さい。

※すでに水痘の予防接種を受けている方は接種する必要はありません。

※水痘に罹ったことがある方は、免疫を持っているので接種する必要はありません。

《MR予防接種》

幼稚園年長児のMR 2期予防接種

対象：平成20年4月2日～21年4月1日生まれの方

※まだ接種が済んでいない方は、3月31日までに接種して下さい。

《日本脳炎予防接種》

高校3年生の日本脳炎（2期）予防接種

対象：平成8年4月2日～9年4月1日生まれの方

※日本脳炎予防接種の差し控えにより受けられなかった不足分については、20歳になるまでは無料で受けることができます。

【問合せ】 保健センター ☎ 45-2613



今月の介護予防

◎介護予防教室「いきいき元気の集い」

いきいきとした生活が出来るように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【開催日】 4月7日（火）

【時間】 10:30～11:30 【場所】 ふれあい健康館

【対象】 おおむね65歳以上

◎転倒予防教室「元気！はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【開催日】 3月11日、18日、25日、

4月1日（全て水）

【時間】 13:30～15:00 【場所】 ふれあい健康館

【対象】 おおむね65歳以上

◎脳活性化教室「脳いきいき教室」参加者募集！

いきいきした自分らしい生活を送るため、体を動かしながら、脳をきたえます。

【開催日】 4月3日・24日・5月8日・22日・

6月5日・19日・7月3日・17日

（8回コース、全て金曜日）

【時間】 10:00～11:30 【場所】 ふれあい健康館

【対象】 65歳以上の要介護、要支援の認定を受けていない方で最近、「物忘れが度々あるなあ」「新しいことが覚られないなあ」「なかなか思い出せないなあ」などの不安を感じる方
※現在、認知症と診断されている方や治療を受けている方は除きます。

【申込・問合せ】 3月26日（木）までに

地域包括支援センターへ

【問合せ】 地域包括支援センター ☎ 22-4321 FAX 22-4511

新

しい防災行政無線は3月19日（木）より運用を開始します。

昭和61年以来運用してきた防災行政無線については、以前からのお知らせのとおり今年度、機器の全面更新を図り、屋外への拡声機器については、2月20日に整備を完了しております。併せて、屋内への拡声機器（戸別受信機）については、今月下旬までに全戸への提供を目指して現在整備しているところです。今回の整備による、「無線のデジタル化による拡声音質・音圧の向上」・「全国瞬時警報システ

ム（J-ALERT）との連動」の実現により、災害等の情報のみならず、役場からのお知らせ等についても、より「正確」かつ「迅速」に伝達することで、一層その効果が高まるものと期待しているところです。尚、運用の切り替えに伴い、これまでの戸別受信機（沖電気工業株製）は使用できなくなりますのでご注意ください。

【問合せ】 住民生活課 ☎ 45-2114

戸

別受信機の購入を希望される方はお申し込みください。

村より提供した戸別受信機に加え、追加で設置を希望する方は、自己負担にてご購入いただけます。

住民生活課で設置業者へ購入の斡旋を実施しますので、ご希望の方は窓口までお越しのうえ申込書にご記入くださるようお願いいたします。

なお、購入・設置にかかる費用はおおよそ7万8千円（税込）程度となります。

※アンテナ設置の有無等により価格は変動します。

【申込期間】 3月31日まで

【問合せ】 住民生活課 ☎ 45-2114

文芸 おおがた

りんどうの会

堅雪や堆肥を運ぶ父の背

堅雪の田んぼ駆けゆく子ども達

工藤孝子

導きの形傾く藁ほつち

忘れ得ぬ一語ありけり彼岸花

今野サト子

餅を搗く手際受け継ぐ嫁姑

豆撒きの老若男女ゆずれない

斉藤幸子

絵踏みとう歴史悲しや旅日記

樋の水ぼたりぼたりと春立てり

仁田原鈴子

老い母の願ひに添へり梅見会

師の句集ひもとく夜半のあはき雪

守時誓子

仮橋に丸太渡して梅の村

紅梅の日和の道に句をさがす

浅野法子

宅配の春菜詰め合ふ若夫婦

チューリップ生けて笑顔の三才児

大井正子

おだやかな雨裸木のなまめかし

飯の世の芽吹くものたち円かなり

田村陽子

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

村 民センターの改修を行いました。

村では平成25年度に「村内における葬祭環境整備検討委員会」を設置し、これまで村民センターで行われてきた葬祭のあり方を話し合いました。そしてそこで出された意見を集約し、平成26年度、村民センターの利便性向上と旧館の老朽化対策のために以下の改修を行いました。

- ◎新館大ホール・調理室と旧館を繋ぐわたり廊下の設置
- ◎旧館和室3部屋の内装・畳の貼替え・冷暖房設備の増設
- ◎旧館玄関の改修

村民の皆様においては、今後とも、コミュニティづくりや交流活動、社会教育活動等に、より一層ご活用下さるようお願いいたします。

《村民センターの葬儀について》

村民センターで行われる葬儀については、今後ともJA大潟村・(株)レゼールと(株)ルーラル大潟が連携しながら、受付相談から葬儀まで葬祭全般について、きめ細かな対応をしていくこととしております。それにより、葬儀に掛かる費用が従来よ

りも低く抑えられるとともに、通夜、葬儀会場の設営・撤去等については、希望によりシルバー人材センターが行うこととなります。具体的な内容については、JA大潟村又はルーラル大潟までお問合せください。



新館大ホールと旧館を結ぶ渡り廊下



改装された旧館和室

【問合せ】 住民生活課 ☎ 45-2114

地域防災計画改訂に関するパブリックコメントを実施します

大潟村では地域防災計画の改訂を行います。この計画は、災害への予防や、いざ災害が発生した際に村がどのような対応を行うのか、事前に定めておくものです。

現在、計画の改訂案が作成されたところですが、この案について広く村民の皆さまからご意見を頂きたく、パブリックコメントを実施します。実施期間は下記の通りで、大潟村のホームページ、又は住民生活課窓口で改訂案を確認できます。皆様のご意見を、EメールやFAX等で住民生活課までお寄せ下さい。

【実施期間】 3月5日(木)～13日(金)

【掲載場所・提出先】

①大潟村ホームページ

URL : <http://www.ogata.or.jp/index.html>

(村からのお知らせ→お知らせ→3月5日「大潟村地域防災計画の改訂に伴い、パブリックコメントを実施しています」)

送信先Eメールアドレス : g-jyumin@ogata.or.jp

②住民生活課窓口

【問合せ】 住民生活課 ☎ 45-2114

FAX 45-2162

税務会計課からのお知らせ

税務会計課 ☎ 45-2113

軽 自動車の申告を忘れずに!

軽自動車税は、毎年4月1日時点で所有している車両に対して、その所有者に課税されます。車両をすでに廃棄または譲渡している場合でも、廃車や名義変更の申告をしていないと課税されます。

また、田植機やトラクター、コンバインなどの農機、及びフォークリフトなどの小型特殊自動車は、

固定資産税(償却資産)は課税されず、軽自動車税が課税されます。

新規取得や廃棄、譲渡をした場合は4月1日までに役場税務会計課にて手続きを行ってください。

【問合せ】 税務会計課 ☎ 45-2113

3月・4月のきらきら塾

①E I G O D E A S O B O

【日時】 3月14日（土）9:45～12:00

【対象】 小学生20名

【会場】 公民館2階 大集会室

【講師】 森田 千尋 氏

【申込・問合せ】 3月9日（月）までに公民館へ
☎ 45-2611

※都合により当初予定していた2月7日（土）から変更となりました。みなさんお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

②新緑登山「男鹿市・五社堂」

今年のきらきら塾「新緑登山」は4月に開催します。早春の輝く光の中に揺れるカタクリの花。なまはげ伝説の地、五社堂。大口湖三ノ目潟周辺のカタクリの大群落は日本海を背景にして見事なものです。

※詳細は、お子さんに配布するちらしをご覧ください。

【日時】 4月12日（日）8:30公民館集合、8:45出発

【場所】 五社堂（男鹿市）

【対象者】 小学生以上（小学2年生までは保護者同伴）※4月以降の学年

【定員】 20名

【参加費】 50円（保険料）

※参加費を添えてお申込みください。

【準備するもの】 山道に適した靴（長靴可）、雨具、ぼうし、手袋、お弁当、おやつ、飲みもの

【協力団体】 大潟村山友会

【申込締め切り】 4月2日（木）17:00まで

【申込・問合せ】 公民館 ☎ 45-2611

たのしさいっぱい!子育て応援!! 子育て支援センター

子育て支援センター（幼稚園内）は、0歳児から5歳児の未就園児とその保護者がいっしょに遊べるよう、幼稚園を開放しています。

また、子育てに関する悩みなどの相談にも乗っていますので、お気軽にお越し下さい。

【開設日時】

月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前 9:30～12:00

午後 1:00～3:30

また、イベント『さくらんぼクラブ』では、季節の行事や手遊び、簡単な制作など親子一緒に楽しめるものを計画しています。3月は今年度最後のさくらんぼクラブです。この一年、大きくなったことをみんなで喜び合い「お楽しみ会」を楽しみましょう。お友だちをつくりたい方、子どもを存分に遊ばせたい方、ぜひ遊びにきてください。

<3月のさくらんぼクラブ>

●3月17日（火） 10:00～11:00

みんなあつまれ☆おたのしみ会

～大きくなったことを祝おう（潟っこ広場合同）～

※プレゼントもあります♪お楽しみに!!

【問合せ】 子育て支援センター
（幼稚園内） ☎ 45-2345



潟っ子のびんぼう
みせせわ

in 大潟保育園

☆せんせい だいすき♥

Aくん「せんせい!ぼくのうちにきていいよ。」

毎日のように言ってくれる2歳児のAくん。

そんなある日...

Aくん「せんせいのうち、火事で焼けたら、ぼくの

うちにとまりに来て♥」

先生「ありがとう...えっ?!火事!?!」

Aくん「ホテルの代わりに泊まっていよいよ。お部屋

たくさんあるから♪」

うれしいやら、ちよっぴりこわいやら...

☆かわいい勘違い

最近子どもたちの間で、ヒモを通して遊ぶ「キラキラビーズ」という玩具が人気です。

Bくん「せんせい!キラキラビーズどこ?」

Cさん「みてみて!キラキラビーズきれいでし

よ?」

先生の心の声「みんな...ビーズだよ...。」

次回は大潟幼稚園のつばやきです。

教育委員会からのお知らせ

干拓博物館 ☎ 22-4113
 村民体育館 ☎ 45-2269

干拓博物館冬のイベント情報

今年も大潟村にはたくさんの冬鳥がやって来ています。これに合わせて干拓博物館では各種イベントを企画しております。

●野鳥観察会

「ジオパーク登録地：大潟村の干拓地にやってくる渡り鳥に会いにいこう！」

毎年、大潟村ではガン・カモ類をはじめとして多くの渡り鳥が越冬します。この時期にしか見られない貴重な野鳥について学び、村内を巡って大潟村ならではの鳥たちの様子を観察してみませんか。

【日時】 3月8日（日）9:00～12:00

【集合】 9:00 博物館内集合
 （オリエンテーション後出発）

【対象】 どなたでも（小3以下保護者同伴）
 先着30名まで

【費用】 50円（傷害保険料）

【講師】 呉地 正行 氏（日本雁を保護する会会長）

【申込】 3月7日（土）までに干拓博物館へ
 ☎ 22-4113

【主催】 大潟村教育委員会

【協力】 大潟の自然を愛する会／農地・水・環境保全推進会議

※大型バスで村内を移動します

【問合せ】 干拓博物館 ☎ 22-4113

●工作教室

「まねっこ鳥笛であそぼう！」

カモ笛、カッコウ笛、シギ笛の3種類の鳥笛が作れます。親子で楽しみながら、簡単に作れる工作になっておりますので、お気軽にご参加下さい。

【日時】 3月8日（日）13:30～15:00

※工作時間は一人10分～20分です。時間内のお好きな時間にお越し下さい。

【場所】 干拓博物館 ワークショップスペース

【対象】 幼稚園児・小学生（幼稚園児は保護者同伴でお願いします）

【費用】 無料

【講師】 小泉 伸夫 氏
 （農研機構：動物衛生研究所）

【申込】 不要・当日会場にお越し下さい（材料が無くなり次第終了）

【問合せ】 干拓博物館 ☎ 22-4113

スポーレおおがた3月教室

【問合せ】 スポーレおおがた（村民体育館内） ☎ 45-2269



☆ 3月の教室内容 ☆

種 目	日にち	場 所	時 間	備 考
生活ヨガ	9・16	健康館	10:00	
自力整体	4・18	村民センター	10:00	
ボクササイズ	13・20	村民体育館	10:00	
3B体操	6・13・20	村民センター	13:30	
親子3B体操	4	村民体育館	14:30	
ストレッチポール	3・10	健康館	19:30	
おためし自力整体	12	健康館	19:30	
シェイプアップ	11・25	村民センター	10:00	
高齢者ラージ卓球	4・11	健康館	10:00	
ミニテニス	5・12	村民体育館	10:00	
ちびっこ体操	11・18	村民体育館	14:30	
ジュニア複合	4・11	村民体育館	16:00	
ユニカール	9・16	村民体育館	13:30	
ボート教室	9・16	村民体育館	13:30	
ちよいスポ	10	村民体育館	10:00	託児希望の方は事前申込

※教室へ参加される方は水分補給等の準備をしてください。

教育委員会からのお知らせ

教育委員会 ☎ 45-3240
公民館 ☎ 45-2611

村 民体育館に忘れ物はありませんか？

村民体育館忘れ物コーナーに置きっ放しになっている忘れ物を、3月いっぱいまで処分します。

3月20日（金）までに取りに来られなかったものは一度処分しますので、心当たりのある方は確認をお願いします。



4 月から子育て支援センターが移転します

現在、幼稚園内に設置されている「子育て支援センター」が4月から保育園内に移転します。

これまでと同様に保護者の方の子育ての悩みなどをお聞きしたり、保育サービスの情報提供を行ったりしています。小さな子どもたちが遊べる遊具もたくさんありますので、親同士、子ども同士が親しみ、ふれあう出会いの場としてご活用ください。

【場所】 保育園内

【利用時間】 9:30～12:00 / 13:00～15:30

【開館日】 月曜日～金曜日

(祝日・年末年始の休みを除く)

【利用料】 無料

【問合せ】 教育委員会 ☎ 45-3240

新 しい本、入りました (2月分)

2月は第152回芥川賞・直木賞受賞作品、ノミネート作品を購入しています。また、図書ボランティアコロボックルの皆さんに、春に向けて図書を展示していただきました。春作業が本格的に始まる前に、気になる本を読み公民館図書室まで足を運んでみてくださいね。

【問合せ】 公民館 ☎ 45-2611

【本を借りる際のお願い】

公民館図書室の本を借りるときは、「図書貸し出し簿」（児童図書コーナーの本は「絵本貸し出し簿」）に記入をお願いします。また、本の貸出期間は2週間です。皆さんのご協力をお願いいたします。

No.	タイトル	著者	No.	タイトル	著者
1	【芥川賞受賞】 九年前の祈り	小野 正嗣	8	「灘→東大理III」の3兄弟を 育てた母の秀才の育て方	佐藤 亮
2	鬼はもとより	青山 文平	9	半径5メートルの野望	はあちゅう
3	あなたの本当の人生は	大島 真寿美	10	エッセンシャル思考 最少の 時間で成果を最大にする	グレッグ・マキューン
4	宇喜多の捨て嫁	木下 昌輝	11	月ようびはなにたべる？	エリック・カール
5	【直木賞受賞】 サラバ！上	西 加奈子	12	妖怪温泉	広瀬 克也
6	【直木賞受賞】 サラバ！下	西 加奈子	13	妖怪食堂	広瀬 克也
7	悟浄出立	万城目 学			

入札結果について

(予定価格130万円以上)

平成27年1月末までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿(競争入札システム)をご覧ください。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
量水器購入事業	指名競争	1月21日	1,922,400円	81.58	秋田東北商事株

情報・募集・ご案内

オカリナ講座とミニコンサートのお知らせ

午後のひととき、講師の講話と演奏でオカリナの魅力を体験しませんか。多数のご来場をお待ちしております。

【日時】 3月6日（金）13:00～15:00

【場所】 公民館2階 大集会室

【講師】 伊藤可奈子 ☎ 090-7331-7688

【参加費】 1,000円（当日ご持参下さい）

【主催】 オカリナサークル「瀧リーナー」

【申込・問合せ】 田村美香子まで

☎ 090-9749-2905

農業研修センターからのお知らせ

秋田県農業研修センター3月の研修予定

問合せ：農業研修センター企画・研修班 ☎：018-881-3611
生態系公園管理事務所 ☎：0185-45-3106

○ブルーベリー剪定講習

【日時】 3月28日（土）13:30～15:30

【定員】 20名 【費用】 無料



自衛隊秋田地方協力本部から

防衛省採用試験案内

平成27年度の自衛官等採用試験を下記のとおり行います。

種目	受験資格	受付	試験
予備自衛官補	一般 18歳以上34歳未満	1月8日(木) ～3月24日(火)	4月12日(日)
	技能 18歳以上で国家免許資格等を有する者（資格により 53歳未満～55歳未満の者）		
幹部候補生 (一般)	大卒程度試験 22歳以上26歳未満の者(20歳以上22歳未満の者は大卒 (見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満)	3月1日(日) ～5月1日(金)	1次 5月16日(土) 17日(日) ※17日は海・空 飛行要員のみ
	院卒者試験 修士課程修了者等(見込含)で、20歳以上28歳未満の者		
歯科・薬剤	専門の大卒（見込含） 20歳以上30歳未満の者(薬剤は20歳以上28歳未満の者)		

【問合せ】 自衛隊秋田募集案内所 ☎ 018-864-4929

秋田県立博物館から

県立博物館ボランティア「アイリスの会」 会員募集について

秋田県立博物館で活動している博物館ボランティア団体「アイリスの会」は、新規会員を募集しています。

【対象】 博物館でのボランティア活動に興味関心のある方で、次の項目に当てはまる方。

1. 高校生以上であること
2. 秋田県立博物館に通えること
3. 平日を含め、月に1回以上、博物館でボランティア活動ができること（ただし高校生は土日および長期休業中の活動とします）。

【募集期間】 平成27年2月～6月中旬

【その他】 活動内容・応募方法などの詳細については、博物館ボランティア担当にお問い合わせください。後日、募集要項をお送りします。県立博物館のホームページも合わせてご覧ください。

【申込・問合せ】 秋田県立博物館 ボランティア担当

〒010-0124 秋田市金足鳩崎字後山52

☎ 018-873-4121 FAX 018-873-4123

URL: <http://www.akihaku.jp/>

情報・募集・ご案内

男鹿市企業局から

一般ガス料金改定のお知らせ

ガス料金の改定については、東北経済産業局の認可を受けたことから、平成27年4月1日（5月分料金）から下記の料金表を適用いたしますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

使用量による 料金表適用区分		基本料金 (1ヶ月及びメーター1個につき)		基準単位料金 (円/m ³)	
料金表A	0 m ³	648.0000	円 (税込)	253.3032	円 (税込)
	～15m ³ まで	600.00	円 (税抜)	234.54	円 (税抜)
料金表B	15m ³ 超	991.4400	円 (税込)	230.4072	円 (税込)
	～100m ³ まで	918.00	円 (税抜)	213.34	円 (税抜)
料金表C	100m ³ 超	3,278.8800	円 (税込)	207.5328	円 (税込)
			円 (税抜)	192.16	円 (税抜)

【問合せ】 男鹿市企業局 管理課 お客さまサービス班 ☎ 0185-46-4103

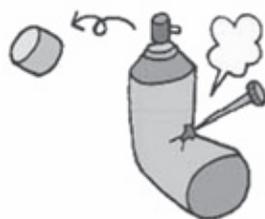
八郎湖周辺クリーンセンターから

スプレー缶・カセットボンベのガス抜き の徹底をお願いします！

中身の残ったスプレー缶などが原因で、処理施設での爆発やごみ収集車の車両火災が発生しています。ごみ出しのルールをしっかりと守りましょう。

◎スプレー缶・カセットボンベをごみに出す際は、必ず使い切ってから穴をあけて「不燃ごみ」に出してください。

- ・中身を出す時は、火の気がない風通しの良い屋外で行ってください。
- ・スプレー缶の中身を出す時は、新聞紙やボロ布を巻き付けると中身が飛び散りません。
- ・カセットボンベを振ってシャカシャカと音がしたら、まだガスが残っている証拠です。火が消えるまで使い切ってください。



◎ライターをごみに出す際は、使い切るか、ガスを抜いてから「不燃ごみ」に出してください。

- ・ガスを抜く時は、レバーを押し下げ、テープや輪ゴムで固定するとガスが完全に抜けます。

秋田職業能力開発促進センターから

公共職業訓練5月期生を募集します

【訓練期間】 平成27年5月11日～10月30日
(6ヶ月間)

【訓練時間】 9:20～15:40

【会場】 ポリテクセンター秋田 (潟上市)

【訓練科】 金属加工科 (15名)

住宅リフォームデザイン科 (18名)

【募集期間】 平成27年2月23日(月)～4月6日(月)

【受講料】 無料 (テキスト代等は自己負担)

【応募資格】 ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身に付けての再就職を希望される方

【問合せ】 秋田職業能力開発促進センター (ポリテクセンター秋田) 訓練課 受講者第一係

☎ 018-873-3178

秋田雇用開発協会から

「新入社員合同入社式」開催のお知らせ

新入社員合同入社式を次のとおり開催いたしますので、平成27年3月新規学校卒業の方には、ぜひご参加ください。

【開催日時】 平成27年3月25日(水)午前9時30分～11時50分まで

【会場】 秋田テルサ ホール

【対象】 平成27年3月新規学校卒業者 (中学・高校・専修・専門・高専・短大・大学) で、ハローワーク秋田管内事業所へ入社する方。

【主催】 秋田雇用開発協会

【問合せ】 秋田雇用開発協会 ☎ 018-895-5077

情報・募集・ご案内

日本政策金融公庫から

教育資金を「国の教育ローン」がサポートします！

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【融資額】 お子様1人あたり350万円以内

【金利】 年2.25% 固定金利

※母子家庭または世帯収入200万円（所得122万円）以内の方は年1.85%（平成27年1月31日現在）

【返済期間】 15年以内

※交通遺児家庭、母子家庭または世帯収入200万円（所得122万円）以内の方は18年以内

【使いみち】 入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

【返済方法】 毎月元利均等返済（ボーナス時増額返済も可能）

【保証】（公財）教育資金融資保証基金（連帯保証人による保証も可能）

【問合せ】 詳細のお問い合わせは、下記まで。

・ホームページ（「国の教育ローン」で検索）

・教育ローンコールセンター

☎ 0570-008656（ナビダイヤル）

☎ 03-5321-8656



五城目警察署から

東日本大震災から4年 ～災害への警戒意識を高めましょう～

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から4年が経過しようとしています。震災の記憶を風化させることなく、日常生活においても、災害に対する備えや対応について今一度確認しましょう。

【日頃の備え】

1. 家庭での防災意識を高めましょう
⇒避難場所や避難ルート、家族間の連絡手段を確認
2. 環境整理をしましょう
⇒家の中や周り、地域を定期的に点検・整備
3. 非常時の持出品を準備しましょう
⇒すぐに持ち出せる場所へ
(懐中電灯、携帯ラジオ、救急医療品、非常食など)
⇒食料品や生活用品の備蓄
(水、保存食、電池、カセットコンロとボンベなど)

【大きな揺れを感じたら！】

1. まずは揺れが収まるまで、自分の安全確保
2. 動けるようになってから、消化・火の元の確認
3. 家族や近所の安否確認、避難経路の確保

【津波への警戒を忘れずに！】

1. 沿岸で地震を感じたら、すぐに高いところへ避難しましょう
2. テレビやラジオなどで正しい情報を入手しましょう
3. 海や川のそばには近づかないようにしましょう



(公財) あきた企業活性化センターから

「秋田県よろず支援拠点巡回相談」が行われます。

「秋田県よろず支援拠点」は、秋田県内の中小企業・小規模事業者のための経営相談所として、売上拡大、経営改善など経営上のあらゆる悩みの相談に対応していますが、このたび大潟村において巡回相談を開催いたしますので、相談ご希望の方はお気軽においで下さい（相談無料、当日可）。

【日時】 3月11日（水）18:00～20:00

【会場】 大潟村公民館 第2・第3集会室

【事前予約・問合せ】

公益財団法人 あきた企業活性化センター
秋田県よろず支援拠点 ☎ 018-860-5605
月曜日～金曜日（土日祝を除く）
営業時間 8:30～12:00/13:00～17:15

3月の行事予定

日付	行事名等	場所等
6日(金)	オカリナ講座とミニコンサート	公民館
7日(土)	中学校卒業式(13:30~)	中学校
8日(日)	野鳥観察会・工作教室(P19参照)	干拓博物館
10日(火)	村議会3月定例会(~18日、予定)	役場議会棟
13日(金)	幼稚園卒園式(10:00~)	幼稚園
14日(土)	きらきら塾 EIGO DE ASOBO	公民館
17日(火)	小学校卒業式(10:00~)	小学校
	さくらんぼクラブ 「みんなあつまれ☆お楽しみ会」	子育て支援センター(幼稚園内)
20日(金)	保育園2・3歳児卒園式(9:40~)	保育園
	幼稚園修了式	幼稚園
	小学校修了式	小学校
	中学校修了式	中学校
	体育協会スポーツ賞授与式(17:00~)	ふれあい健康館
22日(日)	春季休業(~4/3)	幼・小・中

4月の行事予定

日付	行事名等	場所等
2日(木)	入園のつどい(10:00~)	保育園
	農業委員会定例総会(13:30~)	役場
6日(月)	小学校始業式	小学校
	中学校始業式	中学校
7日(火)	小学校入学式(10:00~)	小学校
	中学校入学式(13:30~)	中学校
8日(水)	幼稚園入園式(10:00~)	幼稚園
11日(土)	保育参観・ひまわり会総会(9:15~)	保育園
12日(日)	きらきら塾 新緑登山	男鹿市五社堂

飼い主のマナー、大切に。

犬の散歩の際には、犬がフンをした場合は飼い主が責任を持って後始末をしましょう。



村の人口の動き・公共施設の状況

◎人口の動き(2月1日現在)

項目	人数(人)(増減)	項目	人数(人)
世帯数	1,086 (+1)	転入	7
人口	3,284 (+6)	転出	1
男	1,619 (+1)	出生	3
女	1,665 (+5)	死亡	3

◎公共施設の利用状況(1月中)

施設名	利用者数	施設名	利用者数(量)
公民館	1,028人	村民センター	2,207人
村民体育館	3,089人	ふれあい健康館	1,939人
干拓博物館	402人	ごみ処理量	63 t
多目的運動広場	0人	水道使用量	40,084m ³
多目的グラウンド	0人	下水排水量	45,201m ³
子育て支援センター	23人		

◎公共施設の太陽光発電量(1月中)

施設名	発電能力kW	発電量kWh	消費量kWh	売電量kWh	買電量kWh
西1分館	9.99	274	165	254	145
西2分館	3.96	47	29	42	24
西3分館	7.74	157	74	145	62
東2分館	9.99	333	214	267	148
東3分館	9.99	245	133	230	118
北1コミ会館	7.20	204	91	174	61
北2コミ会館	5.40	155	30	144	19
南コミ会館	4.32	123	97	96	70
多目的会館	4.95	136	45	120	29
合計	63.54	1,674	878	1,472	676

○売電量の金額換算：61,824円(単価42円/kWh)

○発電量の石油換算：329リットル

3月の行政相談

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】北村 シゲさん(西3-4、☎45-2918)

【相談日】3月17日(火) 10:00~12:00

【会場】役場第2委員会室